

都市部イベントにおける福島産米の消費者調査

福島県農業総合センター 企画経営部

1 部門名

農業経済 - 農業経済 - 市場対応

2 担当者

半杭真一

3 要旨

福島県が継続的に販売促進を行っている都市部商店街において、店頭及び家庭での試食による調査を行い、福島県産米の評価を調査した。

- (1) 都市部消費者の主な購入先はスーパーである。また、購入している産地で最も多いのは新潟であり、決まっていないという回答も目立つ。
- (2) 福島県産米の購入経験について、購入経験がある、購入経験がない、購入したことがあるかわからないという回答はそれぞれ同程度である。
- (3) 福島産ひとめぼれを基準として、銘柄ごとのブランド力を調査したところ、福島産コシヒカリは新潟産コシヒカリと並んで高いブランド力がある。また、会津産コシヒカリのブランド力は相対的に低い(図)。
- (4) 21年度産会津産コシヒカリのサンプル米を配布し、家庭において普段と同じように調理した上で試食を行った結果、食味について大変おいしかった及びおいしかったという回答が多いが、普段食べている米の産地について、新潟及び決まっていないと回答している消費者においては、大変おいしかった及びおいしかったという回答が少ない。
- (5) 試食サンプルの評価について、購入する際の指標となる支払意志額は10kg当たり4,517円である。

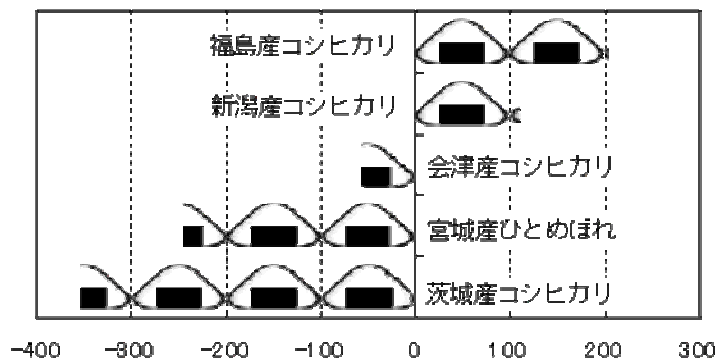


図 支払意志額によるサンプル米の評価(円 / 10kg)

4 主な参考文献・資料

なし